

H-85

エイチ-85

GROWING BEYOND WITH REDOX



成分

水溶性カリウム (K₂O) 15%
フミン酸 42%
フルボ酸 有効量含有

働き

土壌微生物を活性化する為の短鎖・長鎖の炭素化合物（フミン酸・フルボ酸など）を含む

利点

1. 土壌栄養素の利用を促進する
2. 植物の栄養失調を最小化する

H-85について

植物に栄養素として高効率な可溶性炭素を供給

効果的な使用法

土壌

灌水設備を利用して土壌に散布するか、土壌表面に直接スプレーし、水の浸透効果によって根域に移動させる
植え付け時に10アールあたり110~450gの割合で散布する

希釈倍率: 100~500倍

・45kgの種子に対して100~350gを直接散布できる

・40ユニットの窒素肥料に対して、100gを直接混合。(尿素20kgでは約60g)

※窒素成分1%含有のもの45kgで窒素1ユニットとする

尿素(窒素46%)の場合: 尿素45kgで窒素46ユニット。窒素40ユニットは尿素に換算すると約39kgとなる

関連用語

炭素複合体 - 炭素複合体: 長鎖可溶性炭素化合物。非常に広い範囲で土壌微生物の働きを促し、土壌構造を安定化することで土壌中の環境を一定に保つ効果を持つ。

キレーション - 2価の陽イオンの栄養素をアミノ酸、フミン酸等と結合させることにより、土壌中において他の成分との望ましくない結合を回避する効果を持つ。

コンプレクシング(錯体化) - 陰イオンまたは1価の陽イオンの栄養素をアミノ酸、フミン酸等と結合させることにより土壌中において他の栄養素との望ましくない結合を回避し吸収されやすくする効果を持つ。

フミン酸 - 中鎖の可溶性炭素化合物。金属イオンをコンプレクシング又はキレート化し、土壌微生物の働きを促すと共に土壌を団粒化する効果を持つ。

界面活性剤 - 水と栄養素の表面張力を減少させることで溶液全体を均一化させる効果を持つ。

フルボ酸 - 短鎖の可溶性炭素化合物。金属イオンをコンプレクシングまたはキレート化し、土壌微生物の働きを促進し吸収効率を高めます。



フルボ酸

フミン酸



可溶性炭素化合物



Illustration © Alison E. Burke/Cassio Lynn